

NewtonKeyboard を Macintosh で使うには(1998.06.23)

旧型のメッセージパッド(Newton130以前)の周辺機器に「ニュートンキーボード」がある。インターフェイスがシリアルなので、そのままではMacintoshでは利用できないのであるが、「NS Keyv」(1998/06/22 現在 V1.0.0a1、作者は宮本弘章)というシェアウェアを入れると、使えるようになる。

1. Newton キーボードを入手する(秋葉原をこまめに探す。私は『秋葉館別館』で 9800 円で購入)。
2. ドライバ「NS_Key」を入手し、システムフォルダへドラッグする。
3. Newton キーボードのケーブルコネクタをプリンタ/モデムポートに接続する。
4. コントロールパネルの「NS Key」を開き、接続ポートを指定する。
5. 再起動する。

Newton キーボードの使い心地をみてみよう。

Good!

キーボードがコンパクトである。
ASCII キー配列であるので、馴染んでいる。
色が黒色でカッコいい。
レザーのキャリーバックが付いている。

Bad!

通常のキーボードを接続しておかないとマシンの起動が出来ない。
コマンド、オプションキーを使ったショートカットキーが使えない。
キータッチが硬いので長く使うと指が痛くなる。